施設等利用給付認定申請書 (法第30条の4第2号・第3号)

福生市長 宛て

同	意欄の)内容に同意	まし、施設等利用	給付に係る認	忍定を申請し	ます。	令君	和〇	年 12	月 1	目
	住 所	福生市	本町5番地				自宅電	話番号	042—12.	3-5678	
保	現住所 (市外)		が福生市外の場合のみ記入 エーター	世帯主	こと一致さ	せてくださ	۲۱° ا		/#: 	₹31.314 L	
護者	続柄 氏 名			通知書	通知書類の宛名となります。			月 携帯電話番号 成			Ī
	請 爻	· 1 作	大郎 ###キャー致させてくだ	*v.)		0 年		О В	090-123	4–5678	
14	/ _#		世帯主と一致させてくだ , サ ハナコ			☑昭和	平成		080-123	4-5678	
		福生 /	卷子	_		0 年	O 月	О 目	000 125	7 3070	
	フリガナ	① 氏 フッサ イ	名 性別 チロウ ファ	罗 ①申請	する児童	全員を	記入し	てくだ	さい。	性	生 <u>別</u>]男
			-郎		i園等に在園していない兄弟姉妹は記入 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □						
					でください。 ス年齢は <u>入園する年度の4月1日</u>						
		生年月日	クラス年齢	台			6年度(<u> </u>	<u>1H</u>	ラスを	丰齢
児	□ 平成				D年齢です。 歳児						き児
	2 年 5 月 15 日 4 成児 申請区分等			7	刀 P	令和7年4月1日時点	7	/1 -1-3+	H .	令和7年4月1日日	
童	√ 2 -	 		1 1 令 和	107年4月1	日時点の	年齢が	3歳~	5歳の5	易合	Г
里					寻認定 」						
	**1 利用開始日時点で満3歳に達する日以後 **1 ②令				和7年4月1日時点の年齢が0歳~2歳の場合						i.e.
	※2 利用	開始日時点で活	講3歳に達する日以後 までの間にある場合	* 2	号認定」 + な足殺す	는 - 田 ギ兴 +++ ±	生1一四 ()	+ +			È
			作課税世帯のみ)		は住民税割		<u> 〒I〜IVY</u>				
	利用施設	設名	●幼稚園	利用施設名		推園	利用施設名	1			
利用開			2 5 4 5		●●幼						
	開始(予定) 目 令和 (O 年 4 月	1		とい日を記	載してくた	<u>さい。</u>	となりま	<u>†</u> 。-	
◆保	開始(予定) 目 令和 () 要とする 理	○ 年 4 月 里 由◆ いずれた 父の状況	1 日 人 シ	忍定を受けた	たい日を記	載してくた 1日から 母の物	ごさい。 の認定 。 ^{大況}		<u>す。</u>	
◆保 ✓	^{開始(予定} (育を必 就労⇒	○ 日 令和 (ぶ要とする理 ○ □ 単身赴任	つ 年 4 月 里 由◆ いずれな	1 日 人 シ	忍定を受けた ※原則、申言 □ 就	たい日を記 青日の翌月	載してくた 1日から 母の物	<u>ざい。</u> の認定。	战中	<u>す。</u>	
◆ 你	^{開始(予定} (育を必 就労⇒	○ 日 令和 (ぶ要とする理 ○ □ 単身赴任 職業訓練	○ 年 4 月 里 由◆ いずれた 父の状況	1 日 人 シ	忍定を受けた ※原則、申言 □ 就	たい日を記 青日の翌月	載してくた 1日から 母の* 社任 油	ごさい。 の認定。 犬況	战中		
◆ 你	開始 (予定) 育を必 就労⇒ 就学・ 災害復	の 目 令和 (な要とする理 か □ 単身赴任 職業訓練 『旧	① 年 4 月 里由◆ いずれた 父の状況 □ 求職中	1 日 人 シ	忍定を受けた ※原則、申言 □ 就	たい日を記 情日の翌月 労→□単身ま 学・職業訓	載してくた 1日から 母のな 性任 は	さい。 の認定。 大況 □ 求職 □ 出意	世中	必要	
◆ 你	開始 (予定 育を必 就 労 学・復 ・ 復 ・ 行護・ 看	○ 日 令和 (ぶ要とする理 ・ 単身赴任 職業訓練 『旧 障害(週 『護(在宅・付		1 日 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	忍定を受け ※原則、申記 ② 就 ② 就 ② 就 ②	たい日を記 清日の翌月 労→□単身走 「保育: な添付	載してくた 1日から 母のな 社任 は を必要と	さい。 の認定。 大況 以 求職 つ 出る ついて	世由」やは、同	必要	E)
◆ 你	開始 (予定 育を必 就 労 学・復 ・ 復 ・ 復 ・ 後 ・ 後 ・ そ	の 日 令和 (1 日 () () () () () () () () () (忍定を受けた ※原則、申記 ☑ 就: □ 疾	にい日を記 計日の翌月 ガ→□単身ま 学 「保育 な素付 字 文書に	載してくた 1日から 母のな 性任 は	さい。 の認定。 大況 以 求職 つ 出る ついて	世由」やは、同	必要	E))
◆ 你	開始(予定 育を必 対学・復・ ・その他	(*) 日 令和 (*) 日 申身赴任 職業訓練 [旧 障害(週 章護 (在宅・付 至) □死別 (*) 1. (*)	① 年 4 月 里由◆ いずれた 父の状況 □ 求職中 日又は月 添い → 週 日 □離別 □未婚	1 日 ジ ューつに ジ さ	忍定を受け ※原則、申記 ② 就: ② 就: ②	たい日を記 計日の翌月 労→□単身ま 「保育な素付 字の文書に	載してくた 1日から 母のな 社任 は を必要と	さい。 の認定。 大況 以 求職 つ 出る ついて	世由」やは、同	必要	
◆ 你	開始 (予定 育を必 就 就 災 疾 (予度 就 労 学 害 (表) を (予) で (表) で (予) で (表) で (表) で (表) で (本)	の 目 令和 (1 日 ジ ューつに ジ さ	忍定を受け ※原則、申記 ② 就: ② 就: ②	たい日を記 計日の翌月 労→□単身ま 「保育な素付 字の文書に	載してくた 1日から 母のな 性性 は を必要と 書類に こてご確	さい。の認定は対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では、対象では	世由」やは、同さい。	必要)
◆係 □□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	開始(予定 育を必 対学・復・ ・その他	の 目 令和 (年 4 月 里由◆ いずれた 父の状況 □ 求職中 日又は月 添い → 週 日 □離別 □未婚 《令和7年4月1	1 日 ジ ューつに ジ さ	窓定を受けが ※原則、申記 ② 就・ ※原則、申記 ② 就・ ※原則、申記 ② 就・ ※ 就・ ※ ない が、 ※ ない でくが は 生年月日	たい日を記 計日の翌月 ガ→□単身表 学 「保育で な添付 なっまして でさい。	載してくた 1日から 母のな 性性 を必要と 書類に こてご確	さい。の認定は、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、	世由」やは、同さい。	必要)
◆ 你	開始(予定 育を必 就 災 疾 介 不 そ な母の 祖父	(次要とする理 単身赴任 職業訓練 道旧障害(週 護(在宅・付 三) 【 一) 状況◆ ※ 氏 名	 ○ 年 4 月 里由◆ いずれた 父の状況 □ 求職中 日又は月 添い → 週 日 □ 離別 □ 未婚 ※令和7年4月1 福生 一男 	1 日 	窓定を受けが ※原則、申記 ② 就・ ※原則、申記 ② 就・ ※原則、申記 ② 就・ ※ 就・ ※ ない が、 ※ ない でくが は 生年月日	にい日を記 計日の翌月 ガ⇒□単身ま 学 「保添書に でさい。 □ 大正 「マ 福生	載してくた。 1日から 母のな 性は を必類に こてご確 昭和 〇 多	さい。 の認定	世由」やは、同さい。	が要 封の 日 64)) 歳
◆ 係	開始 (予定 育を必 就 就 災 疾 (予度 就 労 学 害 (表) を (予) で (表) で (予) で (表) で (表) で (表) で (本)	(次要とする理 単身赴任 職業訓練 道旧障害(週 護(在宅・付 三) 【 一) 状況◆ ※ 氏 名	 年 4 月 里由◆ いずれた 父の状況 日又は月 添い → 調 日未婚 令和7年4月1 【 本稿生 一男 ☑ 同居 	1 日 	窓定を受け、 () () () () () () () () () (にい日を記 計日の翌月 ガ⇒□単身ま 学 「保添書に でさい。 □ 大正 ▽ 福生	載してくた。 1日から 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の 日本の	さい。 の認定 大況 マーカンで で は 〇 年 地 〇	世由」やは、同さい。	が要 封の 日 64)) 歳
◆ 係	精 常 就 就 災 疾 介 不 そ の 母 の 母 の 母 の 母 の 母 の の 母 の の の の の の の の の の の の の	(ア) 日 令和 (ア) 日 東 日 田 東 日 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東	 年 4 月 里由◆ いずれた 文の状況 日又は月 添い離別 一未婚 ※令和7年4月1 本4 月 本4 月 本4 日本 <l< td=""><td>1 日</td><td>窓定を受け、 () () () () () () () () () (</td><td>一日を記する。日本の翌月 日本 日本</td><td>載してくた。 1日から 日本・必類で 1日のの 日本・必類で 1日のの 日本・のの 1日のの 1日のの 1日のの 1日のの 1日のの 1日のの 1日のの 1</td><td>一さい。 の認定 で記求出する理 ついだ。 年 ・ 地</td><td>理由」や には、同 さい。</td><td>が要 封の 日 64</td><td>) 歳</td></l<>	1 日	窓定を受け、 () () () () () () () () () (一日を記する。日本の翌月 日本	載してくた。 1日から 日本・必類で 1日のの 日本・必類で 1日のの 日本・のの 1日のの 1日のの 1日のの 1日のの 1日のの 1日のの 1日のの 1	一さい。 の認定 で記求出する理 ついだ。 年 ・ 地	理由」や には、同 さい。	が要 封の 日 64) 歳
◆保 □	開始(予定 育を必 就 災 疾 介 不 そ な母の 祖父	(ア) 日 令和 (ア) 日 東 日 田 東 日 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東	 年 4 月 里由◆ いずれが交の状況 日 又は月 添い離別 一 未婚 ※令和7年4月1 福生 一 男 ば生 一 月 	1 日	窓定を受け ※原則、申記 ・	でい日を記する。 「日の翌月 日本	載してくた 1日から 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	さい。 の認定 で記求	理由」や には、同 さい。	が要 封の 日 64) 歳
◆保 □	精 常 就 就 災 疾 介 不 そ の 母 の 母 の 母 の 母 の 母 の の 母 の の の の の の の の の の の の の	中職 日	● 4 月 里由◆ いずれた 文の状況 「	1 日	窓定を受け ※原則、申記 ・	い日を記 日の翌月 一日の翌月 一日の翌月 一日の翌月 一日の翌月 一日の翌月 「日の翌月 「日の翌日 「日の野田 「日	載してくた 1日から 日本 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	一さい。 の認定 で記求出る すっいた。 年 地 〇	世由」や は、同 月 〇	が要 封の 日 64 日 66	歳 歳 歳

◆家族の状況◆	※別世帯でも同信	E所の居住者及	び別住所の兄弟	姉妹も記	入してください。					
V IV	氏 名	児童との 続柄	生年月	目	状 況					
フリガナ フ 同保 居護	ッサ サクラ 福生 桜	姊	□昭和 ☑平成 24 年 7 〕		□保育所等・幼稚園 ⇒ □ 右□学校 □就労 □ その他 (園 申請中				
者者を・	to the second	児童との 締柄	生年月	Ħ	状 況					
□ 保護者□	・申請児童・祖 いて漏れなく記			□ 令和 日	□保育所等・幼稚園 ⇒ □ a□学校 □就労 □ その他 (■ 申請中				
く・ ゼカ				目	状 況					
さ父 フリガナ い母 。 の以 外			□昭和 □平成 年 /	_	□保育所等・幼稚園 ⇒ □ 右□学校 □就労 □ その他 (園 申請中				
0	氏 名	児童との 続柄	生年月	日	状 況					
フリガナ			□昭和 □平成年	· Ш	□ 保育所等・幼稚園 ⇒ □ 在園 □ 申請中 □ 学校 □ 就労 □ その他 ()					
			父の状況		母の状況					
	令和7年1月1日現	□福生市	□福生市		□福生市					
課税状況の確認 (申請区分等が3号 認定の場合のみ記入	在の住所	☑市外⇒	() 区市町村	寸 ☑ 市外 ⇒ (□□) 区市町村				
してください。)	令和6年1月1日現	☑福生市			☑福生市					
	在の住所	□市外→	() 区市町村	寸 □ 市外 ⇒ () 区市町村				
			自請区分が3	号認定(ー の方は必ず記入して					
備考					・」に☑をした場合、令					
					の非課税証明書の					
			た付が必要と							
私は、以下の	いずれかの施設等の施設等 (預かり保育事業も含む(※1)。)									
	施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業)保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供 なが8時間未満又は②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能									
時間数										
な認可	J外保育施設を含む。									
【同意事項】										
				の声町村	民科理科学児の確認に当たって、官公 ・一読いただき、署名欄に署 要					
	けし必要な文書の 書等に記載した内		利用「門怎							
	められる場合に、施設・事業者に提名をお願いいたします。									
合がま	有句網には <u>に市工が有句</u> していたです。									
	停利用給付に係る 合付認定の審査結			治かな	い場合、甲請かできる	を 				
(5) 申請力	内容が事実と相違	した場合は、	施設 //00/							
	別が日田左での企			ある場合に	は、本認定の甲	いこと。				
	を既に子ども育 れかに☑をして									
	•		• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		7: ;	•				
			「一致ソケ		要々爛 ← 福生	太郎				
│し、証明日か │ む 。)					署名欄					
し、証明日か す。)			て田圭につい	ハて	者名願					
す。)	新規申込み」で	是 出済	明書につい		者名欄					
す。) 保育園の「					1 1 IM					